

進路だより

天草支援学校 進路指導部
令和8年3月27日(金)発行
第3号

本年度最後の進路だよりは「お金」に関する学習をテーマに、各学部の取組を御紹介します。1年間ありがとうございました。

小学部 『 校外学習を通して「お金」の意味を知る学習 』

小学部では、校外学習を通して、お金の支払い方を学習しました。バスの運賃や商品を購入する時の支払い方など、事前学習で繰り返し確認しました。財布から商品の金額と同額を出したり、1000円を出しおつりを忘れずにもらったりしました。当日は練習の成果もあり買い物学習でお金を支払うことができました。中学部、高等部につなげていくためにも、校内で学んだことを校外で生かす学習を、今後も大切にしていきたいと思います。



中学部 『 「お金」の支払い方を校外学習で身に付ける 』

中学部では、1年生は「ミツバチラジオ見学」、2年生は「本と歴史の交流館イコット」、3年生は「丸尾焼での絵付け体験」と学年ごとに校外学習を設定しました。事前学習では、各学年で計画を立て、様々な場面でのお金の支払い方について学習しました。数学の授業は、スーパーのチラシや実際の商品を使って「概算払い」を学習したり、2月には作業製品の受注販売の中でお客様とお金の受け取りやおつり渡しをしたり、様々な経験をして校外学習に臨みました。生徒たちが、様々な場面で金銭感覚や計算・支払い能力の向上、支払い時のマナーの習得などを目指し、今後も計画的に学習を進めていきたいと思います。



高等部 『 小中で学んだ「お金」の知識を、様々な場面で広げる 』

高等部では、修学旅行で収支計画を立てて記録したり、天支フェスタやふれあいバザーで会計を担当したりと、お金を扱う学習に取り組んできました。生徒は丁寧に金額を確認し、確実にお金のやり取りができる場面が増え、自信を深めています。更に、通学や現場実習では IC カードを使って公共交通機関を利用できるようになりました。これらの経験を通して、生徒達はお金を計画的に扱う力や自立に向けた判断力を着実に伸ばしています。高等部で積み重ねてきた「お金を計画的に扱う力」は、これからの生活や社会参加に確かな自信となっていきます。これからも、一人一人の力がより確実に伸びていくよう、丁寧に支えていきます。

